

● リストの見方

資料タイトル Title / 著者 Author	
所在 & 請求記号 Location & Call Number	
推薦者からのコメント Recommender's Comments	蔵書検索 QRコード OPAC QR code
蔵書検索ページURL OPAC URL	

- 展示図書は、借り出すことができます。気になった本を手にとってご覧ください。
貸出中の図書を予約したり、他キャンパスの図書を取り寄せたりすることもできます。

- **ブックレビュー**

展示図書は、東工大図書館蔵書検索で、展示図書のページを開くと、
図書館サポーターの推薦文を見ることができます。

リストに掲載したURL・QRコードから、ぜひご覧ください。

- **ブックログ**

東工大図書館でこれまで実施してきた展示で取り上げた図書を、
ブックログでご紹介しています。

こちらをあわせてご覧ください。

<https://booklog.jp/users/lidance>

本の顔：本をつくるときに装丁家が考えること / 坂川栄治, 坂川事務所著

すずかけ台図書館2F-一般図書 022.57/Sa

本との最初の出会いとなる装丁を専門として、数千冊以上を担当してきた著者と事務所による本の装丁についてその仕事を詳細に解説する1冊。装丁の基礎からベストセラーの装丁ポツ案までフルカラーで紹介されているこの本は、「装丁」ってなんじゃらほいという向きから、本屋に行くと絶対ジャケ買いしてしまうという本好きまで楽しめること間違いなし。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB1389368X>

世界のかawaii村と街 / パインターナショナル編著

大岡山図書館B1F-一般図書 290.87/P

最初この本の装丁を見たとき、絵なのか写真なのかわからないほど可愛らしく、じっくり眺めてしまうほどでした。中身を読んでみると、そこには同じ地球上とは思えないほど美しい景色の数々。読めば読むほど、その美しさに没頭してしまいました。昔読んだおとぎ話に出てきそうな村や街がたくさんあることを知り、将来、この景色が見られるように長生きしたくなります。文章も多くないので、疲れた時の癒しの1冊にもなるかもしれません。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB24918909>

神さまはサイコロ遊びをしたか：「宇宙の法則」に挑んだ人々 / 小山慶太著

大岡山図書館B1F-一般図書 404/Ko

アインシュタイン、ニュートン、コペルニクス。これらの天才たちは颯爽と時代に現れては優れた洞察をもって既成概念を打ち壊していきます。しかし、彼らも一人の人間であり、宇宙の法則に挑む上で様々な苦悩や葛藤に悩まされていたのです。本書はそのような天才たちの物語を彼らの等身大の努力を交えながら紹介する本です。「宇宙の法則」に挑んだ彼らの様々な一面について覗けるため、科学に興味のなかったという人にもお勧めできる1冊です。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BN09343238>

生命 (いのち) 輝く海 : ダイナミックな生物の世界 / 日経サイエンス編集部編

大岡山図書館B1F-一般図 408/B/261

すずかけ台図書館2F-一般図 468.8/N

『別冊日経サイエンス』の表紙は思わずハツとしてしまうものばかりである。特に生物分野を特集しているときは、一種の不気味さを感じるほどの美しすぎる生物の写真が印象的である。一方で、その内容は非常に科学的で、難解なものもあるということはよく知られているが、時折現れる写真のおかげで退屈にはならないであろう。数ある『別冊日経サイエンス』だが、今回はこちらの雑誌を紹介したい。表題の通り、海洋生物のダイナミクスを視覚でも実感してみてはどうか。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BD02944309>

解きたくなる数学 / 佐藤雅彦, 大島遼, 廣瀬隼也著

すずかけ台図書館1F-ペリパトス文庫 : 和書 410/Sa

表紙には1枚の写真。たくさんのナットが乗った上皿はかりと、はかりから1つのナットを持ち上げる手。そして、はかりの示す重さは357g。これは、数学の問題の一部です。「ひと目で問題の意味が分かる ひと目で問題を解きたくなる」をテーマにしたこの本は、数学の問題を、写真を利用して現実の世界の中で表現しています。身近なものを題材とした問題の数々は解いてみたくなること間違いなしです。ぜひ、はかりの写真はどんな問題なのか、表紙をめぐって確認してみてください。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BC10083432>

ダムマニア / 宮島咲著

大岡山図書館B1F-一般図書 517.7/M

この本はひとりのダムファンによるダム入門書である。本書では日本各地のダムが写真を中心に紹介されている。また、ダムの種類・設備・働きなど、ダムの「見方」についても丁寧に解説されており、初めてのダム見学にもってこいの1冊となっている。かくいう自分もダム好きの一人である。ダムの魅力は様々だが、何といてもその巨大さであろう。表紙のようにダムの上から見下ろすと下に見える人間は米粒サイズで、ダムの大きさを実感できる。ぜひ気になったダムに足を運び、写真以上の雄大さを実感してほしい。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB06935134>

ケンチクカ：芸大建築科100年建築家1100人 /

東京藝術大学建築科百周年誌編集委員会編

大岡山図書館B1F-一般図書 520.4/To

本書は東京藝術大学美術部建築科の創立100周年を記念し発刊され、建築家として活躍する歴々の卒業生の有志が寄稿したものが掲載されている。本書を手にとると、紙色に様々な色が用いられている点、背の一部が欠けていて紙を綴じる糸が見えている点、といった特色ある装丁に気づくだろう。建築意匠・構造・インテリア・家具など、それぞれの建築家が手掛ける様々な生活空間の幅広さと多様さが感じられる。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BA83586407>

世界の美しい色の建築 = Beautiful color architecture in the world / 大田省一著

大岡山図書館B1F-一般図書 520.87/O

この本では「色」をキーワードに時代や場所も異なる、世界の建築を紹介していきます。カラフルで素敵な表紙の写真に加えて、たくさんの綺麗な写真が載せられているので、パラパラめくるだけで旅行気分になり息抜きになること間違いなし！写真に添えられているコラムも、その建築が建てられた背景が分かり面白いです。この本を読めば、あなたも掲載されている建築を実際に見に行きたくなってしまわず！



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB24905190>

私が撮影した機関区と機関車 / 笹本健次著

大岡山図書館B1F-一般図書 536.1/Sa

1960～70年代の北海道で、著者が撮影した鉄道写真を収録している。モノクロ写真独特の陰影は、北の大地を走る蒸気機関が発する音や熱をそのままに、その一瞬を切り取ったかのようなものである。本書の装丁の特筆すべき点は、その大きさである。視界いっぱい広がる見開きの紙面だからこそ、写真の迫力が伝わるのだろう。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BD00690334>

レタリングデザイン / 桑山弥三郎著

大岡山図書館B1F-大型図書 727.8/Ku

日常我々の周りに溢れていて何気なく目にしている文字、それらには読み手が違和感なく、また容易に読むことのできるような様々な工夫がなされています。本書は名前の通り、書体や字間など文字のレタリングのデザインについて解説する本です。一度本書を手にとって鑑賞してみたいかがでしょうか。レタリングの随所に張り巡らされた工夫や様々なフォントの歴史にきっと驚くことでしょう。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BN03885078>

フラクタル：混沌と秩序のあいだに生まれる美しい図形 /

オリヴァー・リントン著；駒田曜訳

すずかけ台図書館1F-ペリパトス文庫：和書 727/L

フラクタルとは、ある構造を拡大していくと元の構造と相似な構造が出てくる図形のこと。自然界では、海岸線や樹形、雪の結晶などにフラクタルを見ることができ、その図形の複雑さから多くの人を魅了してきました。この本の特徴は、フラクタルの不思議さと魅力を感じさせる装丁です。モノクロの美しいフラクタルの図版が描かれているだけでなく、図版の枠にもフラクタルな図が潜んでいます。本文には数多くの図版が載っているので、眺めるだけでも楽しめる1冊です。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BC06497260>

つなぐ日本のモノづくり：51 stories of new takumi /

Lexus new takumi project著

大岡山図書館B1F-一般図書 750.21/L

「LEXUS NEW TAKUMI PROJECT」は、伝統工芸や地場産業を発展させようと研鑽を続ける若き匠たちを支援するプロジェクトである。全国の匠たちは第一線で活躍するデザイナーらからの助言を受けながら1年かけて新たな製品を開発した。本書では匠とサポートメンバー、匠同士の交流を通じて生まれた新しいモノづくりを写真とともに紹介している。個々の技術と人とのつながりを通して生まれた美しいプロダクトは必見である。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB27084578>

日本色彩文化史 / 前田千寸著

すずかけ台図書館2F-大型図 757.3/M

著者の前田千寸は古代日本の色と文化の関係を探究した日本初の研究者であり、この本は氏がその生涯をかけて研究した先史時代から平安時代までの色彩文化を網羅的にまとめた大全である。古代色42色を復元し実際に染色した布を本に貼付しており、視覚的に当時の色を体感できるようにしている非常に面白い試みもある。この本は復刻版であるが、原版発刊当時の色合いを完全再現するため京染職人(今では現代の名工)に依頼するなどこだわりは強く、巻末のカラー画像などと合わせて文字だけではわかりにくい色彩を可能な限りわかりやすく伝えようとしている。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BN01514100>

歌舞伎 / 河竹登志夫著

大岡山図書館B1F-一般図書 774/Ka

今回本の装丁がテーマだったので、日本ならではの市松模様が目に入り手に取ってみたのがこの本を選んだきっかけでした。いつも使用する赤よりもっと深みのある深紅と黒の市松模様は、歌舞伎の衣装や隈取をイメージすることができます。内容も歌舞伎の基本について丁寧な説明があり、世界でどのように歌舞伎は扱われているのか、物語や音楽、衣装についてなど幅広く扱われ、歌舞伎をよくわからない人でもこの本を読んだら歌舞伎を見てみたいという気持ちになるのではないのでしょうか。日本の大切な伝統芸能を学ぶきっかけとして是非読んでいただきたい1冊です。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB12340244>

古代文字 / 日向数夫編

大岡山図書館B1F-一般図書 801.1/H

楔形文字、エジプト文字、バビロニア文字など、さまざまな古代文字が並ぶ衝動感のある表紙。一瞥してしまったら、もう目をそらせず、手に取るしかないのだ。表紙が魅せるだけでなく、この本は内容も充実している。中では約200種類の古代文字が例文付きで紹介されていて、時に書体の違いにも言及されている。それぞれの文字について知識が深まる中で、古代人と我々現代人の通ずるところの存在に驚いて感動するだろう。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB16523993>

一冊で100分野の難読語を知る / 川口明子編

大岡山図書館B1F-一般図書 811.2/Ka

一見普通の装丁だ。しかし、ひらいてみると、表紙のシンプルさとは真逆に、難読語がぎっちり羅列されている濃い中身が目映る。それだけでなく、難読語の読みと語源を突き詰めたくなり、ほかの本まで手を伸ばさせるのだ。蜀黍はモロコシにしても、なぜ玉蜀黍は「トウ」モロコシなのかと読んでいると興味があって調べてしまう自分がいた。みなさんにもぜひこの本を手にとって、目を引いた難読語の歴史を辿ってほしい。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BN04142057>

源氏物語の女性たち / 秋山虔著

大岡山図書館B1F-一般図書 913.36/A

自分の中では、古典作品の多くは装丁がきれいなものであると感じる。そんな古典作品の筆頭に挙げられるのは、やはり源氏物語であろう。主人公は光源氏である一方、物語を彩るのは数多の女性たちであり、見方を変えれば「身分も性格も異なる女性たちの群像劇」である。この本はそんな女性たちの生き様を取り上げており、この本でも十二分に源氏物語を味わうことができる作品である。後半の四季の解説と表紙を含めて、源氏物語の「あはれ」を体感していただきたい。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BN01381856>

むかしむかしあるところに、死体がありました。 / 青柳碧人著

すずかけ台図書館1F-ペリパトス文庫：和書 913.6/A/1

一寸法師、鶴の恩返し、桃太郎……。誰もが知っているような昔話が、まさかの本格ミステリに！？紙芝居のようなタッチで描かれた表紙には、昔話の登場人物たちと、その中心で血を流して倒れるおじいさん。衝撃的な表紙にまず目を引かれますが、本を開いてみれば本文中には様々な伏線が散りばめられており、ミステリとしても読み応えバツグン。一気に読みしてしまうこと間違いなしの1冊です。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB28325126>

楽園のカンヴァス / 原田マハ [著]

大岡山図書館B1F-一般図書 913.6/H

すずかけ台図書館1F-ペリパトス文庫：和書 913.6/H

最初にこの本を見た時、表紙を飾る素敵な絵画にあなとも目を奪われたはず。アートの知識が無いと楽しめないかも…という不安な気持ちは、読み始めた瞬間にどこかに飛んでいきます。ある日、美術館キュレーターのティム・ブラウンは、巨匠ルソーの名作「夢」に酷似した絵と出会います。絵画の権利を巡り、ライバルの研究者・早川織絵とともに、一週間というリミット付きの真贋判定に挑むことになり…。2人の分析や思考につられ、つい何度も表紙の絵を見返してしまう、そんな本です。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB08395209>

舟を編む / 三浦しをん著

大岡山図書館B1F-一般図書 913.6/M

すずかけ台図書館1F-ペリパトス文庫：和書 913.6/M

『舟を編む』は辞書を作る編集者達を描いた小説です。「辞書は言葉の海を渡る舟、編集者はその舟を編んでいく」という考えからこのタイトルが生まれました。表紙には、その海を表す深い青色に銀の波が描かれ、タイトルと著者の間には一艘の舟が浮かんでいます。物語の雰囲気を見せるシンプルなイラストは、読了後に深い後味を残します。言葉の海の深さと美しさを、物語から、装丁から味わってみてください。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB06889321>

小説言の葉の庭 / 新海誠 [著]

すずかけ台図書館1F-ペリパトス文庫：文庫・新書 913.6/Si

新海誠監督のアニメ「言の葉の庭」（46分）の小説版です。アニメでは語られなかった詳細な部分が描かれており、アニメを見た人も楽しめる作品となっています。物語は、靴職人を志す高校一年生が、雨の日の公園で、ある女性と会うことから始まります。読了後、和歌っていいな、表紙も中身も“言の葉の庭だ”と思いました。今秋、舞台も公開される予定です。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB20947359>

Naomi / Junichirō Tanizaki ; translated by Anthony H. Chambers

大岡山図書館B2F-語学・留学用資料 913.6/Ta
すずかけ台図書館2F-語学・留学用資料 913.6/Ta

谷崎潤一郎の代表作の一つである「痴人の愛」の英訳版。サラリーマンの譲治が、カフェで引き取った少女ナオミを自分好みに育てていくうちに、ナオミの魔性的な魅力に服従していく様を描いた作品です。表紙に大きく描かれたナオミの姿が、その妖艶なイメージを掻き立てます。ちなみに、主人公の譲治は東工大出身という設定であり、ぜひ東工大生に読んでみてもらいたい1冊です。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BA82810979>

日本人少女ヨーコの戦争体験記 / ヨーコ・カワシマ・ワトキンス著 ; 都竹恵子訳

大岡山図書館B1F-一般図書 936/W

ヨーコ・カワシマ・ワトキンスのこの本では、戦争の悲惨な現実と戦争体験者の状況が描かれている。第二次世界大戦末期、中国と朝鮮の国境近くに家族と住んでいた著者は、敵の追跡を受け故郷を追われる。本書は、彼女らの恐ろしくも驚くべきサバイバルへの旅を描き、めったに見ることのできない第二次世界大戦の視点を提示する。不利な状況に立ち向かい、勝利を勝ち取る勇気を与えてくれるこの本は、誰にとっても必読である。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB12924347>

So far from the bamboo grove / Yoko Kawashima Watkins

大岡山図書館B1F-一般図書 936/W

In this book by Yoko Kawashima Watkins, the harrowing realities of war and the conditions of war survivors are depicted. The author, who at the time of the end of world war 2, lived near the border of China and Korea, is forced to flee her hometown under the pursuit of enemies. This book depicts their terrifying and remarkable journey towards survival and presents a perspective of world war 2 rarely seen. A must read for all, this book gives us courage to be able to tackle unfavourable circumstances and come out victorious.



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB12789580>

百年の孤独 / ガブリエル・ガルシア=マルケス著 ; 鼓直訳

大岡山図書館B1F-一般図書 963/G

大岡山図書館B1F-リベラルアーツ資料 963/G

すずかけ台図書館2F-リベラルアーツ資料 963/G

ガブリエル・ガルシア=マルケスのノーベル賞受賞作で、コロンビアのマコンドという小さな町の物語が描かれている。物語は、この町に住むある家族の何世代かを通して、コロンビアの歴史と20世紀に起こったコロンビアの内部紛争を垣間見せてくれる。象徴主義や超自然主義の要素に満ちたこの物語は、両者を難なく織り交ぜ、現実の生活に溶け込ませる。現代文学に足跡を残したこの傑作は、文学に興味のある者には必読である。



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BA80140026>

One hundred years of solitude /

Gabriel García Márquez ; translated from the Spanish by Gregory Rabassa

大岡山図書館B1F-一般図書 963/G

In this nobel prize winning book by Gabriel Garcia Marquez, the story of a little town called Macondo in Colombia is portrayed. The story takes us through generations of a certain family living in the town, and gives us glimpses into Colombian history and the internal conflicts in Colombia that occurred in the 20th century. Filled with symbolism and elements of supernaturalism, this story effortlessly weaves the two together and integrates it into real life, creating a masterpiece that has left its mark on modern literature, and is a recommended read for all those who are interested in literature.



<https://topics.libra.titech.ac.jp/recordID/catalog.bib/BB20962170>